

## 国家戦略特別区域法第 8 条第 3 項及び第 4 項に基づく公表及び申出について

平成 26 年 9 月 3 日

養父市国家戦略特別区域会議

国家戦略特別区域法（平成 25 年法律第 107 号。以下「法」という。）第 8 条第 3 項及び第 4 項の規定に基づき、下記のとおり、養父市国家戦略特別区域に係る区域計画（同条第 1 項に規定する区域計画をいう。以下同じ。）に定めようとする特定事業の実施主体を公表するとともに、当該特定事業の実施主体として加えるよう申し出る手続を定めたので、当該手続に従い申出を受け付けます。

### 記

#### I. 区域計画に定めようとする特定事業の実施主体

##### 1. 農業分野

##### (1) 農業生産法人に係る農地法の特例（農業法人経営多角化等促進事業）

- ・ 有限会社新鮮組（愛知県田原市）
- ・ 株式会社マイハニー（養父市）
- ・ やぶパートナーズ株式会社（養父市）、オリックス不動産株式会社（東京都港区）
- ・ 株式会社近畿クボタ（兵庫県尼崎市）
- ・ 株式会社トーヨーエネルギーファーム（福島県相馬市）
- ・ 株式会社農援隊（島根県出雲市）
- ・ イオンアグリ創造株式会社（千葉県千葉市）
- ・ 吉井建設有限会社（兵庫県朝来市）

##### (2) 農家レストラン設置に係る特例（地域農畜産物利用促進事業）

- ・ 有限会社新鮮組（愛知県田原市）
- ・ やぶパートナーズ株式会社（養父市）、オリックス不動産株式会社（東京都港区）

##### 2. 歴史的建築物の活用分野

##### (1) 古民家等に係る旅館業法施行規則の特例（歴史的建築物利用宿泊事業）

- ・ 一般社団法人ノオト（兵庫県篠山市）

## Ⅱ. 法第 8 条第 4 項の規定に基づく申出（以下単に「申出」という。）の手續

### 1. 申出をすることができる事業者

次のすべての要件を満たす必要があります。

- ・ 養父市国家戦略特別区域内において、上記の I. 1. (1)、(2) 及び 2. (1) に掲げる特定事業を実施しようとする者であって、当該特定事業の熟度が高く、区域計画認定後速やかに事業を開始できる者であること。
- ・ 当該特定事業が、養父市国家戦略特別区域について定められた区域方針（法第 6 条第 1 項に規定する区域方針をいう。）に即して、国家戦略特別区域における産業の国際競争力の強化又は国際的な経済活動の拠点の形成に資するものであること。
- ・ 当該特定事業が、特定事業ごとに法令等で定められた別紙に掲げる要件を満たすこと。

### 2. 申出方法

#### (1) 提出書類

申出にあたっては、国家戦略特別区域法施行規則（平成 26 年内閣府令第 20 号）第 6 条の規定に基づき、次に掲げる書類を各 1 部提出してください。

##### (i) 別記様式

(ii) 定款（法人である場合に限る。）及び登記事項証明書又はこれらに準ずるもの  
その他、必要に応じて参考資料を添付いただいても結構です。

#### (2) 提出期限

平成 26 年 9 月 16 日（火）17 時までに必着とします。

#### (3) 提出先

内閣府 地域活性化推進室内 養父市区域会議担当

（住所）〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-1-39 永田町合同庁舎 6 階

（電子メール）i.kokkatoc@cas.go.jp

#### (4) 提出方法

郵送又は持参にて、提出書類を上記の（3）提出先へご提出ください。なお、郵送等による配達の場合には、封筒の表面に「養父市申出書類在中」と朱書きしてください。

**【留意事項】**

「別記様式」は、A4 サイズとし、片面印刷として下さい。  
(両面印刷は避けてください。)

(5) その他留意事項

- ・ 提出いただいた書類については返却いたしませんので、予めご了承ください。
- ・ 提出期限に遅れて到着したものは、配達事故や通信事故など理由の如何を問わず、受け付けません。ご注意ください。
- ・ 内容の詳細等を確認することがありますので、「別記様式」には連絡先等を必ず記載してください。

3. 特定事業の実施主体としての追加について

提出書類に基づき、1. で定めた要件を満たすものと養父市国家戦略特別区域会議が認めた場合には、当該届出に応じるものとし、区域計画において当該特定事業の実施主体として加えることとします。結果は、決定次第速やかに申出者に通知します。

※ 提出書類の記載内容に基づき、特定事業の実施主体として加えるか審査します。そのため、要件を満たしていることが明確にわかるようにご記載ください。なお、場合により、要件への適合性等を審査するため追加の資料を求めることがありますので、予めご了承ください。

**【連絡先】** ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

内閣府 地域活性化推進室内 養父市区域会議担当

担当：上丸・百々海・塩畑

(電話) 03-5510-2462 (メールアドレス) i.kokkatoc@cas.go.jp

(別紙) 特定事業の種類及び要件

分野	特定事業	要件
農業	農業生産法人に係る農地法等の特例〔法第 18 条〕	別添 1
	農家レストランに係る農業振興地域の整備に関する法律施行規則の特例〔農林水産省関係共同省令〕	別添 2
歴史的建築物の活用	古民家等に係る旅館業法施行規則の特例〔厚生労働省関係共同省令〕	別添 3

《凡例》

法 : 国家戦略特別区域法

厚生労働省関係共同省令 : 厚生労働省関係国家戦略特別区域法第 26 条に規定する政令等規制事業に係る省令の特例に関する措置を定める命令

農林水産省関係共同省令 : 農林水産省関係国家戦略特別区域法第 26 条に規定する政令等規制事業に係る省令の特例に関する措置を定める命令

※ 別添 1～3 の各シートにおいて記載する要件は、各特定事業について法令等で個別に定められている要件のほか、一般に、選定に当たっては、当該事業の確実な実施が見込めることを考慮します。

(別添 1)

農業生産法人に係る農地法等の特例（農業法人経営多角化等促進事業）

〔法第 18 条関係〕

**【要件】**

- ①農業経営の多角化及び高度化を図るため、国家戦略特別区域において農業を行う法第 18 条第 1 項に規定する特例農業法人を設立し、又は既存の法人を同項に規定する特例農業法人に変更しようとするものであること。
- ②①の法人が法第 18 条第 1 項各号の要件の全てを満たすと見込まれるものであること。

(別添 2)

農家レストランに係る農業振興地域の整備に関する法律施行規則の特例（地域農畜産物利用促進事業）

〔農林水産省関係共同省令関係〕

【要件】

- ①当該事業の対象施設が国家戦略特別区域内の農業振興地域の整備に関する法律第 8 条第 4 項に規定する農用地利用計画において同法第 3 条第 4 号に掲げる土地としてその用途が指定された土地に設置しようとするものであること。
- ②多数人に対して、自己の生産する農畜産物又は当該農畜産物及び当該施設が設置される農業振興地域内において生産される農畜産物を主たる材料として調理して提供しようとするものであること。
- ③耕作又は養畜の業務を営む者が設置し、及び管理する予定のものであること。

(別添3)

古民家等に係る旅館業法施行規則の特例（歴史的建築物利用宿泊事業）  
〔厚生労働省関係共同省令関係〕

【要件】

- ①当該事業の対象施設が国家戦略特別区域内にあること。
- ②歴史上価値の高い建築物又は周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いものを構成している建築物であって条例で定めるものに人を宿泊させる事業であること。
- ③宿泊しようとする者との面接に適する玄関帳場その他これに類する設備に代替する機能を有する設備を設けることその他善良の風俗の保持を図るための措置を講じる予定であること。
- ④事故が発生したときその他の緊急時における迅速な対応のための体制を整備する予定であること。